

館内案内

1階

集密書庫

1991 年以降の製本雑誌が配架してある。配列方法は新刊雑誌に準じる。各棚の側面にその棚の雑誌一覧を掲示。



雑誌一覧

看・和 2 製 本 雑 誌	
インターナショナルナースングレビュー：世界の論文と	看護実践の科学
JAMA（日本語版）英語版は左の棚	看護管理
児童心理	看護研究
助産雑誌＝The Japanese journal for midwives	看護教育
Journal of practical diabetes	看護教員と実習指導者
看護	看護診断＝Journal of Japan Society of Nursing Diagnosis
看護学雑誌	看護展望
看護技術	緩和ケア
	からだの科学
	家族療法研究＝Japanese journal of family therapy

AV／会議室

最新の DVD などがキャビネットに収蔵されている。
AV 資料の視聴には 2 階カウンターでの利用手続きが必要。

* 図書館が会議室として使用する場合は利用できない（あらかじめ日時を限って掲示する）。



2階

新刊雑誌

医学系・看護系別にそれぞれを和・洋別で誌名のアルファベット順に配架。



* 雑誌がどのように並んでいるかは「資料の配架」参照。

教員用・学生用 PC コーナー

それぞれ数台の PC、プリンターなどが設置されている。
教員用コーナーでは Mac、スキャナー、大判プリンター（B0 サイズの巾まで。長さは任意）などが利用可能である。



学生用 PC コーナー

- 学生用 PC はインターネット接続に「統一アカウント」が必要。
- 館内全域でモバイル LAN の利用 ができる。
- 学生は教員用 PC コーナーを利用できない（ただしあらかじめ図書館員の許可を得た場合はこの限りではない）。

三重大大学医学部図書館
利 用 案 内

設置場所 探索医学研究棟 1-2 階（入口は 2 階）

開館時間
平日 9:00～17:00（12:00～13:00 を除く）
職員が在室（貸出・返却・問合せ、他学部・学外者の利用など）
上記以外：平日 17:00～24:00 ／土日祝日 9:00～24:00
職員証、学生証をカードリーダーにかざして入退館

休 館 日 年末年始、夏季大学一斉休業日（お盆の時期）他（掲示等により広報）

問合せ先 医学部図書館 Tel：059-231-5065（直通）

特 色

- 医学・看護学を中心に図書・雑誌を広く収集し、すべて開架書架に配架しているため自由に閲覧できる。
- 雑誌は 1991 年以降に刊行されたものを所蔵する。これ以前の雑誌は附属図書館に所蔵されている。
- 外国雑誌については、その半数以上を電子ジャーナル化している。館内 PC から全文へのアクセスが可能である。（附属図書館ホームページ「電子ジャーナル A-to-Z」から）

医学部図書館のサービス

貸出・返却等

貸出冊数・期間：教員・学生とも一人 3 冊 1 週間
自動貸出・返却装置が利用できる。

文献複写申込

学内に所蔵が無い文献は他大学から取寄せることができる。
* 本、雑誌そのものが入手したい場合は附属図書館のカウンターへ申込む。
急ぎの場合は「〇日までに必要」など明示すること。
雑誌の最新号など、著作権の制限により複写が認められないこともある。

医学部研究棟設置の情報機器のIPアドレス申請窓口

インターネットに接続する機器（PC、プリンターなど）は IP アドレスという固有番号が必要で、利用申請書がカウンターに備え付けてある。

【おもな必要事項】

接続場所（探索医学研究棟 2 階〇〇室等）

接続機器の種類、機種、OS（PC の場合）

* 事務用 LAN に接続する機器については、各部署（学務グループなど）で管理されている。

★メールアドレスの取得・取消および附属病院内の情報ネットワーク利用

附属病院 IT 広報センターホームページの Web 画面から申請。
詳細は同ホームページ（<http://www.medic.mie-u.ac.jp/medinfo/>）を参照。

その他

図書館ガイダンス：文献検索に定評のある医中誌などのデータベースについて簡単なガイダンスを行う。PC を使いながらの実習になるので数人のグループでの予約を推奨する。

リクエストボックス：所蔵のない図書の購入リクエストを受付ける。予算の範囲で医学部図書館長が選書する。

文献検索

附属図書館ホームページにリンクがあるもの

① 図書、雑誌の所蔵を調べる → 目的に応じて下記オンライン目録を検索する。

三重大学内の所蔵 → [MU-OPAC](#)

全国規模の所蔵 → [WebCat Plus](#)

三重県の公立図書館 → [MILAI](#)

博士学位論文 → [国立国会図書館 NDL-OPAC](#)

② 論文・記事を探す → 各種データベース

[医学中央雑誌（医中誌）](#)：国内で発行される医学、歯学、薬学、看護学、獣医学などの分野の雑誌論文情報等を収載。

・「自然語」ではなく「シソーラス」で検索できるため、もれが少ない。

・同時にアクセスできる数に制限があるため必ずログアウトする（他の人がアクセスできなくなる）。

[PubMed](#)：米国の NCBI が無料公開している。医中誌同様広範囲の文献情報を提供している。

[CINAHL](#)：看護系欧文誌、学位論文、会議録などの論文情報等を収載。

・同時アクセス制限があるため必ずログアウトする。

上記以外

厚労省科研費レポート → 厚生労働科学研究成果データベース（一部レポート本文の PDF あり）

機関リポジトリ（大学紀要等論文本文の電子アーカイブ） → [JAIRO](#)

データベース中の論文のリンク

データベースを検索して必要な論文を同定したとき、全文閲覧可能な電子ジャーナルにリンクが付与されている場合がある。そこに示されている電子ジャーナルが free または三重大学で購入されていればアクセスできるが、そうでなければアクセスできない。附属図書館 HP の電子ジャーナル A-to-Z で確認のこと。

資料の配架

図書の配架

① 看護分野の図書は 1 階に、医学分野の図書は 2 階に配架されている。

② 図書は分類番号（本の背のシールの 1 行目の番号）順に配架されているので、求める分野の図書の書架上の位置を知るためにはその分類番号を知る必要がある。分類法は全国的に NDC と呼ばれる分類法が採用されることが多く本学もそれを採用するが、複雑である。MU-OPAC を検索することを推奨する。

雑誌の配架

① 新刊書は、2 階入口を入った左手に看護、医学それぞれが配架されている。

② 発刊から 1 年ほど経過した雑誌は製本して 1 階集密書庫に配架される。奥（西）から看護分野の洋・和、医学分野の洋・和の順に配架される。

③ 書架にはヘボン式ローマ字に翻字した雑誌名のアルファベット順に配架される。
このとき洋雑誌は Word 単位、和雑誌は全体を一語とみなして翻字される。

例 1：洋雑誌

”Blood” と ”Bone” では ”Blood” が先。

例 2：和雑誌

「看護診断」と「看護展望」は、それぞれ次のように翻字され「看護診断」が前に並ぶ。
看護診断 → kangoshindan、看護展望 → kangotenbo

例 3

雑誌名の途中にある記号は無視する。
「肝・胆・膵」の「・」など。